

令和×年度 上田市活力あるまちづくり支援金 収支予算書

団体名		◇◇〇〇の会				
事業名		子どもと保護者のパワーアップ事業				
	科目	金額(円)	積算内訳(※1)			
収入	参加者負担金					
	寄付金	10,000	協賛企業			
	事業収入					
	特定財源 A	10,000				
	当該支援金 M	295,000				
	自己資金(I-A-M)	89,000				
	合計	394,000				
対象経費	原材料費(※2)					
	消耗品費	13,000	積算内訳書のとおり			
	謝金	132,000	積算内訳書のとおり			
	旅費・交通費					
	使用料及び賃借料	85,000	積算内訳書のとおり			
	印刷製本費(※3)	150,000	積算内訳書のとおり			
	通信費					
	燃料費					
	保険料	14,000	積算内訳書のとおり			
	備品購入費(※3※4)					
	その他()					
	委託費見積額					
	委託費(※3※5) C		D	委託費上限額(F×1/3)	E	対象委託費(CとDのいずれか少ない額)
支出				131,333		0
	小計 F	B+C 394,000	G	交付対象経費合計(B+E)		
				394,000		
	会議費(※6)		J	支援金基本額(G×3/4) 千円未満切捨(上限30万円)	L	会議費(G×5%以内) (1,000円未満切捨)
対象外経費				295,000		0
			K	自己財源(I-A) 千円未満切捨		
				384,000		
	小計 H	0	M	支援金額 (JとKのいずれか少ない額+L)	上限 300,000円 下限 50,000円	
	総事業費(F+H) I	394,000		295,000		

※1 積算内訳欄にそれぞれの科目ごとの品名または使途と積算内訳（記載例：講師謝金2人×5,000円等）を記入してください。

本紙に記入しきれない場合は、別紙・積算内訳書（任意様式）を添付してください。

※2 単価積算の根拠となる資料を添付してください。

※3 委託費・印刷製本費・備品購入費について見積書を添付してください。また、他の科目において単価5万円以上のものがあればその見積書を添付してください。（単価10万円以上のものは、2人以上の者から見積書を徴するものとします。）

※4 備品とは1個又は1組の物品の取得価格が5万円以上のものです。備品のカタログ等、製品そのものが分かる資料を添付してください。なお、5万円未満の物品は消耗品費に計上してください。

※5 委託費の支援額は、対象経費小計(F)の1/3を上限とします。

※6 会議費とは、事業に係る打合せ時のお茶代のみとします。